

2024  
令和6年  
8月号

No.557

ちば



チーバくん

# 県民 だより

毎月5日発行（1月のみ1日発行）

## 目次

- ・マイ・タイムライン 地震編 1～2面
- ・新しいスポーツを楽しもう! 3面
- ・日本一の千葉の梨  
シーズン到来! ほか 4～5面
- ・県民ひろば 6～7面
- ・どこ行く?/旬のレシピ/  
ちばの星/クイズ&プレゼント 8面

## 千葉県庁

代表電話 043-223-2110

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp>

編集・発行/千葉県総合企画部報道広報課  
〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号

☎043-223-2241 FAX 043-227-0146

（県人口）6,277,536人（対前月比1,787人減）  
男3,108,240人/女3,169,296人

（世帯数）2,906,317世帯（対前月比1,280世帯増）

〔令和6年7月1日現在〕

掲載の情報は7月24日（水）時点のものです。



ちば県民だより  
ホームページ、  
マチイロ



千葉県広報X



千葉県公式  
LINE



千葉県防災X  
マチイロ

2024 CHIBA  
AQUA LINE  
MARATHON

11/10<sup>①</sup>  
開催

当日は交通規制を行います。皆様のご  
協力をお願いします。詳しくは大会公式  
ホームページをご確認ください。

ちばアクアラインマラソン2024 検索



作ってみよう!

# マイ・タイムライン 地震編

～私の防災行動計画～

問 県危機管理政策課 ☎043-223-2176

FAX 043-222-5208

## マイ・タイムラインとは?

災害が発生したときに、自分や家族が「いつ」「何をするのか」を時系列に整理してまとめた物が「マイ・タイムライン」です。

地震はいつ起こるか分かりません。あらかじめマイ・タイムラインを作成し、防災行動の計画を立てておくことで、慌てずに避難行動を取り、自分自身や大切な人の命を守ることにつながります。

STEP 1


## まずはハザードマップを手に入れよう!

ハザードマップとは災害の被害が想定される範囲や避難場所などを示した地図のこと。お住まいの市町村で配布しているほか、市町村のホームページなどでも確認できます。

STEP 2

## ハザードマップで確認し、記入しよう!

日頃やっておくべき事を  
考えてみよう

どのくらい揺れる?	どこに避難する?	配慮のいる状況はある?
<p>自宅で想定される震度は</p> <p>震度</p> 	<p>指定緊急避難場所</p> <p>災害の危険から一時的・緊急的に避難するための場所</p> <p>① _____</p> <p>② _____</p> <p>③ _____</p> <p>指定避難所</p> <p>被災者が一定期間滞在する施設</p> <p>① _____</p> <p>② _____</p> <p>③ _____</p> <p>▲上記までの経路に、液状化・津波・土砂災害などの危険がないか確認しましょう。</p> <p>どこに→ _____</p> <p>どんな危険→ _____</p>	<p>避難に支援が必要な方がいる場合 （高齢者、乳幼児、障がいのある方など）</p> <p><input type="checkbox"/> 隣近所との関係づくり</p> <p><input type="checkbox"/> 避難を支援してくれる人の確保 誰?→ _____</p> <p><input type="checkbox"/> 防災訓練に参加</p> <p><input type="checkbox"/> 離れて暮らす家族による見守り （定期的な訪問など）</p> <p><input type="checkbox"/> _____</p> <p>ペットがいる場合</p> <p><input type="checkbox"/> ペット用備蓄品の確保</p> <p><input type="checkbox"/> 避難経路の確認</p> <p><input type="checkbox"/> 同行避難に必要なしつけや健康管理</p> <p><input type="checkbox"/> _____</p> <p>※「ペット 防災 ○○市（町・村）」などで検索してお住まいの市町村の情報を確認してみましょう。</p>

## 知事 メッセージ 県民の皆さまへ

元日に発生した能登半島地震を受け、千葉県では速やかに県職員を派遣し、現地の復旧復興を支援するとともに、同じく半島である千葉県における防災対策の強化に着手しています。

災害時に孤立する可能性のある集落を把握するために調査を実施したところ、土砂災害や液状化による道路の損傷などで532集落に孤立の可能性があり、耐震化された避難所がない集落や、避難所があったとしても十分な備蓄がない状況が確認されました。

そこで、千葉県では5月に関係機関連絡会議を開催し、今後の対策を取りまとめ、その対策を速やかに進めるため、6月補正予算を計上したところです。

補正予算には、自主避難所やヘリポートの整備、備蓄の強化などを市町村が実施する場合に令和8年度までの3年間で集中的に支援する「孤立集落対策緊急支援補助金」のほか、道路の寸断などによる孤立集落の発生を防ぐための緊急輸送道路におけるのり面緊急点検の予算が盛り込まれています。

能登の被災地に派遣された職員は多くの教訓を持ち帰ってくれましたし、私自身も3月に能登の被災地を訪れ、現地の状況や課題を把握しました。私はこれまでさまざまな被災地を自分自身で訪問したり、災害対応に当たった方々から当時の振り返りを聞くことにしています。

過去の災害に学び、常に実践的な備えを怠らないことが大事です。

皆さまも改めてご自身やご家族の備えを再確認いただければ幸いです。

ともに防災県・千葉を確立していきましょう。



能登半島地震を踏まえた  
関係機関連絡会議（5月24日）

千葉県知事 熊谷俊人